



TITLE:

哀辞

AUTHOR(S):

京都大学経済学会

CITATION:

京都大学経済学会. 哀辞. 経済論叢 1990, 145(5-6)

ISSUE DATE:

1990-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/44728>

RIGHT:

經濟論叢

第145卷 第5・6号

哀 辞

故前川嘉一名誉教授遺影および略歴

アリストテレスの表券貨幣説(2)……………本 山 美 彦 1

標準商品の考え方をマルクスの問題に

応用する可能性について(2)……………岡 敏 弘 21

費用削減投資と参入阻止行動……………林 田 修 35

N人非協力交渉ゲームについて……………湯 本 祐 司 50

両大戦間期における地方有力銀行……………東 憲 弘 67

顧客情報の集積・利用と経営戦略の再編……………西 山 賢 一 97

追 憶 文

前川嘉一先生のお仕事と思い出……………菊 池 光 造 120

前川嘉一先生の思い出……………赤 岡 功 124

平成2年5・6月

京都大學經濟學會

哀 辞

本学名誉教授 前川嘉一先生は 去る平成2年1月29日に逝去されました ここに謹んで哀悼の意を表します

先生は 昭和22年京都大学経済学部をご卒業になり 同学部講師助教授を経て 昭和44年教授に就任されました その後昭和60年のご退官まで 社会政策論等の講義および演習や研究会を通じて 多くの学生 大学院生の指導に尽力されました また先生は学園紛争のさ中 評議員 経済学部長としての重責を担われるなど 大学行政の面でも多大の貢献をなさいましたし その後も本学の国際交流委員として国際的研究交流や留学生教育に努力を傾けられました

ご退官後は 京都薬科大学教授として 病に倒れるまで研究と教育に全力を捧げられました

先生のご研究は 労働運動史の研究に新境地を拓いた主著「イギリス労働組合主義の発展」を始めとして 多くの著作に結実し また先生の鋭い現実感覚は 日本の労働問題の現状に切込む幾多の調査研究を生み出されることになりました

さらに先生は その専門的知識を活かして京都勤労者学園園長や京都地方最低賃金審議会委員を勤めるなど 幅広く社会に貢献されました

先生は 経済学部ご在職中に 数々の貴重な論文を本誌にお寄せいただくなど 本学会のためにもひとかたならぬお力添えを賜りました ここに感謝の意を表するとともに 先生のご冥福を心からお祈り申し上げます

平成2年5月

京都大学経済学会



故前川嘉一名誉教授遺影

故前川 嘉一先生御略歴

大正11 (1922) 年 2 月	京都市に生まれる
昭和22 (1947) 年 9 月	京都帝国大学経済学部卒業
10月	京都大学大学院 (経済学部) 入学
昭和24 (1949) 年 9 月	京都大学経済学部助手
昭和25 (1950) 年 8 月	京都大学経済学部講師
昭和29 (1954) 年 2 月	京都大学経済学部助教授
昭和44 (1969) 年 4 月	京都大学経済学部教授
昭和51 (1976) 年 1 月	京都大学経済学部長 (昭和52年 1 月まで)
昭和60 (1985) 年 3 月	京都大学停年退官
4 月	京都大学名誉教授
4 月	京都薬科大学教授
平成元 (1989) 年 7 月	京都薬科大学退職
平成 2 (1990) 年 1 月	御逝去